

第31回 同志社大学・けいはんな産学交流会

～産学連携マッチング交流会～



2017年**10月6日(金)**

会場:同志社大学京田辺キャンパス 夢告館 2階 MK201

第1部 14:00～17:20(13:30開場)

第2部 17:30～18:30(交流会)

今回は、“新機能性材料”をキーワードに理工学部の研究シーズをご紹介します。また、企業紹介として、ネオマテリア株式会社様、西村陶業株式会社様より、各企業の保有する製品・技術をご紹介します。是非、お気軽にご参加ください。

第1部

14:00～14:10 開会挨拶

京都府中小企業技術センター 所長 但馬 幸伸
同志社大学リエゾンオフィス 所長 岩井 誠人

14:10～15:00 企業紹介(各25分)

企業紹介①: ネオマテリア株式会社

「生分解性プラスチックのポリ乳酸を材料とした3Dプリンターによる事業展開」

企業紹介②: 西村陶業株式会社

「セラミックスの製造技法を用いたアパタイトナノパウダーの開発」

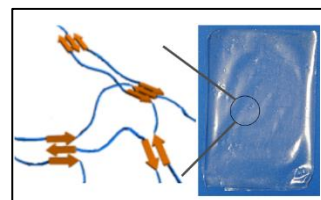
15:00～16:30 研究シーズ発表(各45分)

研究シーズ発表①:

「アミノ酸からつくるスマート高分子材料」

同志社大学 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 古賀 智之

アミノ酸やペプチドなどの生体分子と合成高分子をハイブリッドさせたスマート高分子材料の開発を進めています。刺激応答性や自己修復性をもつ賢いポリマー素材の設計や、それらの機能性フィルム・ゲル材料への展開を中心に紹介します。



スパイダーシルク構造を模倣した自己修復性高分子フィルム

研究シーズ発表②:

「靱性・剛性に優れ軽量の複合材料の開発～骨や歯をモデルとした構造材料～」

同志社大学 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 水谷 義

骨や貝殻などのバイオセラミックスは、軽量で、高靱性な機械的強度をもっており、省エネルギーで環境にやさしい材料です。バイオセラミックをモデルにした、ナノメートルサイズのヒドロキシアパタイト結晶の周りを有機高分子で覆った構造体で、軽くて割れにくい機械的性質を示す成型体について紹介します。



ヒドロキシアパタイト-アクリル酸エステル複合体の成型サンプル

16:40～17:20 研究ポスター展示

各企業の保有する製品・技術や、水谷教授・古賀教授の研究シーズをポスターや試作品を展示して紹介いたします。

第2部

17:30～18:30 交流会

会場: アマーク・ド・パラディ ラッテ
(京田辺キャンパス内 ラウンジ棟1階)
参加費: 2,000円

お問い合わせ先

同志社大学リエゾンオフィス(担当:徳間)

TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773

E-mail: jt-liais@mail.doshisha.ac.jp

URL: <http://liaison.doshisha.ac.jp/>